

## 春の褒章

### 藍綬褒章

おおほやし てつお  
大林 鉄男 氏 (甲賀町高野)



昭和54年に消防団員を拝命されて以来、現在まで、常に職責を自覚し、火災等の災害発生時には、率先して団員の指揮にあたり、被害の軽減、住民の安全確保に努めておられます。

平成14年4月に甲賀町消防団団長に任命され、合併による市消防団発足の際には、誠実な人柄で困難な協議をまとめ、新消防団発展のため尽力されました。

### 藍綬褒章

まえだ ふうぞう  
前田 陽三 氏 (水口町伴中山)



昭和55年4月以来、水口町および甲賀市選挙管理委員会委員長等、また、水口町および甲賀市明るい選挙推進協議会会長等を歴任され、選挙の適正な執行管理に熱意をもって努められました。

約30年の長きにわたり、公正で明るい選挙の推進に積極的に努め、有権者の政治意識の高揚と民主政治の発展に尽力されました。

## 危険業務従事者叙勲

### 瑞宝双光章

うかい ただはる  
鶴飼 忠治 氏 (水口町牛飼)



昭和39年に消防士を拝命されて以来、温厚篤実な性格で、責任感が強く、後輩や部下に対する教育指導を熱心に行い、高い信望を集められました。

平成3年の信楽高原鉄道列車事故に際しては、消防署長として情報収集活動、関係機関への連絡調整等の後方支援活動に手腕を発揮し、多方面から高く評価されました。

### 瑞宝双光章

うめざわ のぶよし  
梅澤 伸嘉 氏 (信楽町杉山)



昭和32年に大阪府巡査を拝命されて以来、41年間にわたり機動隊や府警本部、府内警察署に勤務されました。この間、防犯協会とのパイプ役として犯罪のない住みよいまちをめざして風俗環境の浄化に努められました。

また、実用銃射撃競技の選手としても高い技術を持ち、全国大会に出場されるなど活躍されました。

### 瑞宝双光章

きたはら しげとし  
北原 重利 氏 (甲南町池田)



昭和33年に京都府巡査を拝命されて以来、京都市内警察署において、昼夜を問わず駐車、速度および飲酒運転の取り締まりに率先して従事するなど、交通安全と秩序維持に尽力されました。

住民の話を誠実に聞き苦情処理を行い、厳しさの中にも愛情をもって部下の指導育成に当たるなど交通警察活動に多大に貢献されました。

### 瑞宝単光章

さし ぜんいち  
佐治 善一 氏 (水口町嶺峨)



昭和39年に消防士を拝命されて以来、誠実で優れた人格識見により信望を集め、地域の防災体制の充実に大きく貢献されました。

昭和55年に発生した湖南工業団地内の工場火災に際しては、冷静沈着な指揮で、危険物による二次災害の防止に努められました。また、消防施設の整備拡充、職員の指導育成にも尽力されました。

# 受章 おめでとうございます

## 春の叙勲・春の褒章・危険業務従事者叙勲

平成22年春の叙勲および春の褒章と第14回危険業務従事者叙勲で市内から次の方々を受章されました。

## 春の叙勲

### 旭日小綬章

まつやま まさき  
松山 正己 氏 (土山町北土山)



昭和54年4月から昭和61年10月までは土山町議会議員として、また、昭和61年10月から平成14年10月までは土山町長として、町政の進展、福祉の増進に貢献されました。

この間、新名神高速道路の建設促進に努められるとともに森林交付税創設促進連盟会長や全国山村振興連盟副会長など多くの公職を歴任し、全国規模での産業経済の振興にも尽力されました。

### 瑞宝小綬章

あおき たけひさ  
青木 健亮 氏 (水口町)



昭和49年から社団法人水口病院副院長として、また、昭和58年からは同病院院長として、精神障がい者の社会復帰への取り組みなど、地域の精神科医療に尽力されました。

患者さんのニーズに沿った快適な環境を整備し、高齢者問題や看護師育成にも積極的に関わるなど、福祉の増進と地域医療の向上に貢献されました。

### 旭日双光章

たなか としひろ  
田中 利治 氏 (甲賀町和田)



昭和32年から現在まで県バレーボール協会および日本バレーボール協会、日本実業団バレーボール連盟等の役員として活躍されています。

本県のみならず全国のバレーボールの普及、選手強化や指導者の育成、協会組織の充実に尽力するとともに県体育協会役員として滋賀県全般のスポーツの競技力向上に努められました。

### 瑞宝単光章

たなか いちろう  
田中 一郎 氏 (甲南町深川)



昭和40年に消防団員を拝命されて以来、常に献身的に職務に精励し、優れた指導力で団員の資質向上に努められました。

昭和55年の会社倉庫での大火災では、班長として団員を指揮するとともに水利確保に貢献されました。団長に任命された平成3年には、消防関係検討委員会を組織するなど地域防災力の整備に尽力されました。

## 手裏剣投げや衣装で加點も 第3回忍者検定

甲賀流忍者発祥の地をPRしようと平成20年から始めた忍者検定を今年も開催します。  
3回目となる今回は、甲賀市観光協会の誕生を記念して開催します。検定には初級と中級があり、忍者に関する幅広い知識が問われます。今回は初級のみ、手裏剣投げや忍者衣装のコスプレ加算もあります。忍者ファンの皆さん、多数ご参加ください。

日時 ● 6月20日(日)10時  
場所 ● 忍の里プラザ  
受検資格 ● 初級は、小学5年生以上(先着100名)。中級は第1回、第2回の初級合格者限定。  
受検料 ● 各級1,000円(当日お支払ください)  
申込方法 ● 受検申込書に必要事項を記入の上、FAXまたは郵送で左記まで。  
申込締切 ● 5月31日(月)

※検定終了後、今年映画化される「武士の家計簿」の作者磯田道史氏の講演会を開催します。また、希望により中世城郭の見学会も行います。

★忍者検定読み本「者」を発行  
観光協会では、これまでに発行している読み本「臨」「兵」「闘」に続き、5月中旬には4冊目となる「者」を発行します。購入希望の方は左記までお問い合わせください。



にれしやえもん

### 6月1日は 人権擁護委員の日

## 悩みごとを身近な 相談パートナーへ

6月1日は、「人権擁護委員の日」です。この日は人権擁護委員法が施行された日です。  
一人ひとりが等しく保障されなければならぬ人間としての権利「人権」。しかし、社会には大切な「人権」を侵害する行為や偏見、差別があらゆるところに存在しています。  
市内には、法務大臣から委嘱された17名の人権擁護委員がおります。地域の皆さんの一番近くにおいて、日常生活での悩みごとや心配ごと、地域や職場でのトラブルや差別など、さまざまな人権相談に対応していただきます。

### 市内の人権擁護委員

- |   |   |   |
|---|---|---|
| <p>【水口】<br/>西村 泰雄<br/>池田 仁美<br/>森村 スズ子<br/>田中 美代子<br/>竹崎 文雄</p> | <p>【甲南】<br/>田中 義信<br/>伊室 信功<br/>木村 信一</p> | <p>【信楽】<br/>中島 清美<br/>豊田 づみ<br/>黄瀬 忠幸</p> |
| <p>【土山】<br/>市井 幸夫<br/>前田 志江<br/>片山 澄子</p>                       | <p>【甲賀】<br/>中本 み子<br/>一宮 祥子<br/>富山 朝司</p> |   |
- (敬称略)

6月1日を中心に、全国一斉「人権擁護委員の日」特設人権相談所が開設されます。  
相談場所や日時等は15ページの相談コーナー「人権なんでも相談」をご覧ください。

問い合わせ  
滋賀県人権擁護委員連合会事務局  
077-1522-4673  
大津地方事務局甲賀支局 062-0259  
人権推進課 人権政策係 065-0694